

「A 生産・業務プロセスの改善」に関するコースのご案内

本カテゴリは、生産管理方法や業務のプロセスに焦点を当てて「生産コストの削減」や「生産のムダを省く」といったこれまでの生産方式から更に生産性を向上していく上で必要となる工程管理のポイントや見直し及び改善を行う際の課題とその解決方法など、生産管理や生産現場の業務プロセスの改善に関する内容の習得を主な目的としています。

【ご要望別おすすめコース】

○ 生産管理を基本から学びたい

- 生産性分析と向上

(生産方式と改善活動の基本を習得します。)

○ 納期を短縮するために工程管理を改善したい

- 生産性向上のための課題とラインバランシング

(生産現場の課題と工程手法の問題点を改善する手法を習得します。)

- 生産計画と工程管理

(生産計画と工程管理の着眼点、納期管理の見直しポイントを習得します。)

○ コストの削減に取り組みたい

- 原価管理とコストダウン

(原価管理をコストと生産性の観点から収益向上のポイントを習得します。)

- 購買・仕入れのコスト削減

(購買・仕入業務について理解し、コスト削減に必要な知識・技能を習得します。)

○ 品質管理について学びたい

- 品質管理基本

(品質管理の考え方を理解し、QC 7つ道具による課題への対処を習得します。)

- 品質管理実践

(QC的問題解決による不良・クレームゼロ化のために必要な知識と技能を習得します。)

A.生産・業務プロセスの改善

分野	推奨対象者 ねらい	初任層	中堅層	管理者層
生産管理	■生産・開発計画を学びたい	ものづくりの仕事のしくみと生産性向上	生産性分析と向上	生産現場の問題解決
	■工程管理を学びたい	生産性向上のための課題とラインバランシング	生産計画と工程管理	
	■管理手法を学びたい		サービス業におけるIE活用	
	■原価管理を学びたい		原価管理とコストダウン	
	■製品出荷・在庫管理を学びたい	在庫管理システムの導入		
	■購買・原材料在庫管理・払出を学びたい	購買・仕入れのコスト削減	POSシステムの活用技術	
品質保証・管理	■品質保証・管理手法を学びたい	品質管理基本	品質管理実践	サービスマネジメントによる品質改善と向上
	■流通・物流を学びたい	3PLとSCM	物流のIT化	
		流通システム設計	物流システム設計	卸売業・サービス業の販売戦略
バックオフィス	■クラウド・IoTを学びたい		クラウド活用入門	
			IoT活用によるビジネス展開	
			クラウドを活用したシステム導入	
			IoT導入に係る情報セキュリティ	
			クラウドを活用した情報共有能力の拡充	
	■IT活用を学びたい		RPAを活用した業務効率化・コスト削減	ITツールを活用した業務改善
	■財務管理を学びたい	企業価値を上げるための財務管理		

A. 生産管理	生産・開発計画	ものづくりの仕事のしくみと生産性向上	モデル番号	推奨対象者
			048	初任層

コースのねらい	製造業の業務の流れと各部門の役割について学び、製造業全体の基本的なしくみを理解するとともに、製造現場での仕事に対する考え方、自身の立場や責任を理解し、業務改善の考え方を習得する。
---------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ ものづくりの仕事の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・製造業を取り巻く環境 ・企業経営とは ・製造業全体のしくみ ・製造業における各部門の役割 ・製品のライフサイクル
	■ ものづくり現場の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・製造業のQCD・SM ・生産管理のしくみ ・ものづくり現場の5S ・原価と利益
	■ ものづくりに関する業務改善	<ul style="list-style-type: none"> ・改善活動の基本 ・問題発見・解決 ・改善と気づき

A. 生産管理	生産・開発計画	生産性分析と向上	モデル番号	推奨対象者
			001	中堅層

コースのねらい	生産方式を理解し、生産性向上のために現状分析と改善活動ができる知識、技能を習得する。
---------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 生産方式と生産性	<ul style="list-style-type: none"> ・生産方式の種類 ・人、もの、時間の管理 ・生産計画と生産統制
	■ 現状分析と効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・現状分析 ・生産設計 ・レイアウト
	■ 改善活動	<ul style="list-style-type: none"> ・改善活動の基本 ・問題点発見

A. 生産管理	生産・開発計画	生産現場の問題解決	モデル番号	推奨対象者
			002	中堅層

コースのねらい	生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得する。
---------	--------------------------------------

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 生産活動の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・生産活動の基本 ・生産現場の問題とは
	■ 現状分析とムダの発見	<ul style="list-style-type: none"> ・ムダとは何か ・現状分析 ・ムダの発見
	■ 生産現場の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・改善の手順 ・効果的な改善のためのポイント

A. 生産管理		生産性向上のための課題とラインバランシング	モデル番号	推奨対象者
	工程管理		003	中堅層

コースのねらい	生産システムを活用した生産性最大化や納期遵守など、生産性向上・最適化をめざして、生産計画、加工計画、作業計画などを実行するためのものづくり生産工程改善等の手法と潜在化している現状の生産システムの問題点を把握し改善・検証する手法を習得する。
---------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 生産現場の課題	<ul style="list-style-type: none"> 生産現場の課題 生産性向上のための課題
■ 生産スケジュールと工程計画	<ul style="list-style-type: none"> 日程計画と投入規則 ガントチャートについて スケジューリングの分類 生産コントロールについて 生産方式に応じたラインバランシングについて 	

A. 生産管理		生産計画と工程管理	モデル番号	推奨対象者
	工程管理		004	中堅層

コースのねらい	多品種少量化や短納期化など、顧客の多様なニーズに適した生産計画の策定を目指して、工程管理に必要な視点、生産計画・統制への柔軟な取り組み方について理解し、自社の納期管理を見直していくためのポイントを習得する。
---------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 工程管理の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 工程管理の目的 工程管理の手法 工程管理表の種類 工程管理の実施のポイント
■ 生産計画の立案と作成手順	<ul style="list-style-type: none"> 受注生産と見込み生産 需要予測に基づく生産計画 生産能力に合わせた負荷計画 在庫管理と生産リードタイムの関係 納期遅延への対応策の検討 多品種少量生産の課題 	

A. 生産管理		サービス業におけるIE活用	モデル番号	推奨対象者
	管理手法		005	管理者層

コースのねらい	サービス現場におけるIE(Industrial Engineering)に関する管理についての知識と技能を習得する。
---------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ サービス業における改善活動	<ul style="list-style-type: none"> 改善活動の必要性 サービス現場における生産性 改善活動の到達目標
■ サービスの現場改善の考え方	<ul style="list-style-type: none"> プロセス改善の手順 IEによる作業分析 バックヤードの改善視点 作業プロセスと現場環境改善 	
■ 運営責任者のマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 運営責任者のマネジメント 従業員の意識と責任者の行動 生産性改善環境の構築 	

A. 生産管理	原価管理	原価管理とコストダウン	モデル番号	推奨対象者
			006	管理者層

コースのねらい	低コスト化と生産性向上を目指して、原価管理をコスト(費用削減)と生産性(業務効率向上)の2軸で捉え、企業収益向上のポイントを習得する。
---------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 原価管理とは	<ul style="list-style-type: none"> 原価管理の基礎知識 原価を構成する要素 損益分岐点 財務諸表とその読み方
	■ コスト削減	<ul style="list-style-type: none"> コスト削減の着眼点 コスト削減のための発注改善 職場の物理的ムダの改善
	■ IE手法による標準時間設定方法	<ul style="list-style-type: none"> IE (Industrial Engineering) とは 標準時間の設定手法 統計的時間資料の考え方 余裕率の設定方法

A. 生産管理	製品出荷・在庫管理	在庫管理システムの導入	モデル番号	推奨対象者
			007	中堅層

コースのねらい	在庫管理システムを活用した在庫削減をめざして、在庫管理業務の意義と役割を理解し、在庫管理システムを正常に機能させるために在庫管理制度を維持する方法や他の管理システムの計画情報との連動について習得する。
---------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 在庫管理について	<ul style="list-style-type: none"> 在庫管理の対象と在庫管理業務の機能 在庫品の評価方法
	■ 在庫管理システム	<ul style="list-style-type: none"> 在庫管理システムによる在庫管理概要 システムを機能させるための在庫管理制度の維持 他の管理システムとの計画情報の連動について

A. 生産管理	購買・原材料在庫管理・払出	購買・仕入れのコスト削減	モデル番号	推奨対象者
			008	中堅層

コースのねらい	製品の価格と売上に直結する購買・仕入れ業務の重要性和コストの関係を理解し、購買・仕入れ活動におけるコスト削減に必要な知識・技能を習得する。
---------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 購買・仕入れ業務の理解とコストの関係	<ul style="list-style-type: none"> 購買・仕入れ業務の理解 購買・仕入れ業務の役割と重要性 購買・仕入れ業務における経費削減の実現方法
	■ VA(価値分析)活動による経費削減	<ul style="list-style-type: none"> 品質とコストの関係 現行製品の設計と材料の分析 仕入先の工夫による原価経費の削減 代替案の実行可能性の検討 再設計による原価削減

A. 生産管理	POSシステムの活用技術	モデル番号	推奨対象者
		009	中堅層

購買・原材料在庫管理・払出

コースの ねらい	POS(Point of sale)システムのメリットを理解し、販売管理、販売戦略に活用できる知識・技能を習得する。
-------------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ POSシステムの概要	<ul style="list-style-type: none"> ・小売業における情報化戦略 ・POSシステムの概要
	■ POSシステムの導入事例	<ul style="list-style-type: none"> ・POS導入 ・POSデータ処理 ・POSデータを活用した販売管理

A. 品質保証・管理	品質管理基本	モデル番号	推奨対象者
		010	初任層

品質保証・管理手法

コースの ねらい	品質管理の考え方を理解し、QC7つ道具を使って課題への対処ができる知識と技能を習得する。
-------------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 品質管理の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・品質管理とは ・検査とは
	■ QC7つ道具	<ul style="list-style-type: none"> ・QC7つ道具と使い方 ・QC的問題解決の進め方

A. 品質保証・管理	品質管理実践	モデル番号	推奨対象者
		011	中堅層

品質保証・管理手法

コースの ねらい	品質管理の考え方を理解し、不良・クレームゼロを実践するために必要な知識と技能を習得する。
-------------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 品質管理の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・品質管理と不良ゼロ ・品質管理と品質保証
	■ 品質管理活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・品質管理活動の基本 ・作業標準化
	■ 不良・クレームゼロの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・QC的問題解決法 ・不良・クレーム発生の原因分析とゼロにする対策 ・再発防止

A. 品質保証・管理	サービスマネジメントによる品質改善と向上	モデル番号	推奨対象者
		品質保証・管理手法	053 中堅層

コースの ねらい	現場でサービスを提供する個々の従業員が、顧客視点に立つことにより提供しているサービスにおける課題・問題点を発見し、ボトムアップによりサービス品質の改善や向上に向けた具体的な行動に移すための手法を習得する。
-------------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ サービスの理解	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの特徴と誤解 ・サービスの性質(無形性、不均一性、同時性、消滅性) ・サービスの価値とコスト ・現場での問題発見・解決
■ サービスマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの品質の再考 ・サービスマネジメントによる品質改善(マーケティング、オペレーション、人的資源管理) ・ボトムアップによる改善プロセス 	

A. 流通・物流		3PLとSCM	モデル番号	推奨対象者
	流通・物流		015	初任層

コースのねらい	物流のアウトソーシングの実態を理解し、3PL(third - party logistics)とSCM(Supply Chain Management)との関連についての知識と技能を習得する。
---------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 物流のアウトソーシング	<ul style="list-style-type: none"> ・物流の内容 ・物流のアウトソーシング
■ SCM(Supply Chain Management)との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーン・マネジメント ・3PLとSCMとの関連 	

A. 流通・物流		物流のIT化	モデル番号	推奨対象者
	流通・物流		016	初任層

コースのねらい	宅配と通販の関係及び物流のIT化の進展、関連する情報技術を知り、流通物流ネットワークの構築について提案することができる知識と技能を習得する。
---------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 流通・物流ネットワークの構築と情報技術	<ul style="list-style-type: none"> ・流通ネットワーク ・物流ネットワーク
■ 物流のIT化の進展	<ul style="list-style-type: none"> ・物流のIT化 ・物流革新 	

A. 流通・物流		流通システム設計	モデル番号	推奨対象者
	流通・物流		013	中堅層

コースのねらい	流通システムとその進め方及び新たな流通システムの事例を知り、流通システム設計を進めるための知識と技能を習得する。
---------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 物流コスト管理と生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・自社物流コストの算定 ・物流ABC準拠による物流コストの算定
■ システム分析とシステム設計手順	<ul style="list-style-type: none"> ・システム分析とその進め方 ・システム分析とシステム設計との関係 	
■ SCM(Supply Chain Management)のシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・SCMシステム概要 ・SCM取組み事例 	

A. 流通・物流		物流システム設計	モデル番号	推奨対象者
	流通・物流		014	中堅層

コースの ねらい	物流の生産性向上とコスト管理を理解し、物流システムの設計に関する知識・技能を習得する。
-------------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 物流の生産性向上とコスト管理	<ul style="list-style-type: none"> ・物流コストと標準化 ・物流の生産性向上
■ 物流システム設計	<ul style="list-style-type: none"> ・物流システム設計の概要 ・物流システム設計の手法 	

A. 流通・物流		卸売業・サービス業の販売戦略	モデル番号	推奨対象者
	流通・物流		012	中堅層

コースの ねらい	サービス業の経営上の特質を知り、卸売業・サービス業の販売戦略を構築できる知識及び技能を習得する。
-------------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 卸売業の活性化と流通機構	<ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略の転換による活性化 ・流通機構システムと卸売業 ・流通機構の近代化への役割分担 ・充足戦略 ・販売促進機能
■ 組織化活動	<ul style="list-style-type: none"> ・機能と活動体系 ・組織化活動と連携意識 ・VC(ボランタリーチェーン)組織の一般的な機構内容 	
■ サービス業の経営上の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・一般サービス業のビジネス活動 ・ニューサービスの経営特性 ・マーケット開拓のポイント ・サービス活動の付加価値 	

A. 流通・物流		SCMの現状と将来展望	モデル番号	推奨対象者
	流通・物流		017	管理者層

コースの ねらい	サプライチェーン・マネジメントの概要及び現状と将来展望を知り、サプライチェーン・マネジメント経営手法についての知識と技能を習得する。
-------------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ SCM(Supply Chain Management)	<ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーン・マネジメントの概要 ・基本コンセプト ・経営環境の変化とSCM
■ 現状と将来展望	<ul style="list-style-type: none"> ・メーカーにおける現状と将来展望 ・小売業における現状と将来展望 	

A. バックオフィス		クラウド活用入門	モデル番号	推奨対象者
クラウド・IoT導入			018	中堅層

コースのねらい	クラウドに関する基本的な知識、サービス及び利用方法を理解し、クラウドを活用した業務展開の企画提案の知識と技能を習得する。
---------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ クラウド	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドコンピューティング ・クラウドの定義と特徴 ・クラウド活用のメリット ・クラウドの利用モデル
	■ クラウドサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドサービスの概要 ・ストレージサービス ・ネットワークサービス ・データベースサービス
	■ クラウドの利用	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドサービスの利用方法 ・ビッグデータの活用

A. バックオフィス		IoT活用によるビジネス展開	モデル番号	推奨対象者
クラウド・IoT導入			019	中堅層

コースのねらい	IoTに関する基本的な知識、技能・技術を理解し、IoTを活用したビジネス展開手法を習得する。
---------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ IoT(Internet of Things) とビッグデータ	<ul style="list-style-type: none"> ・IoTの概要 ・ビッグデータの歴史と特徴 ・ビッグデータの影響力 ・データの収集方法
	■ IoTを活用したビジネス展開	<ul style="list-style-type: none"> ・制約条件 ・スマートファクトリー ・クラウド(インターネット回線)利用時のリスク

A. バックオフィス		クラウドを活用したシステム導入	モデル番号	推奨対象者
クラウド・IoT導入			020	中堅層

コースのねらい	クラウドに関する知識、技能・技術を理解し、クラウドを活用したシステム導入に係る知識を習得する。
---------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ クラウド技術	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドサービスの概要 ・クラウドを実現する技術とは ・分散処理 ・データベース
	■ クラウドサービスとシステム導入	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供事業者 ・システム導入

A. バックオフィス	IoT導入に係る情報セキュリティ	モデル番号	推奨対象者
	クラウド・IoT導入	021	中堅層

コースのねらい	情報セキュリティ対策の適正化を目指して、IoT導入の有用性及び情報セキュリティに関するリスク及びセキュリティチェック等の必要な対策についての知識及び技術を習得する。
---------	--

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ IoT (Internet of Things) 導入	<ul style="list-style-type: none"> 導入の背景と利便性及び危険性 ネットワークの利用方法
■ 情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ファイヤーウォールによる防衛 パスワード解読によるアカウント乗っ取りと防衛 ウィルスによる攻撃とアンチウィルスソフトの導入 セキュリティリスクの洗い出し方法 	

A. バックオフィス	クラウドを活用した情報共有能力の拡充	モデル番号	推奨対象者
	クラウド・IoT導入	054	中堅層

コースのねらい	部門や拠点間の情報共有・調整コストの軽減をめざして、クラウドの技術概要や活用事例、活用検討にあたってのポイントを理解し、クラウドを活用した自社業務における情報共有の課題解決に繋げるための能力を習得する。
---------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 情報共有方法とクラウドの活用	<ul style="list-style-type: none"> 業務における情報共有の必要性 情報共有方法の現状 情報共有ツールの活用 クラウドを活用した情報共有方法
■ クラウドを活用した情報共有能力の拡充	<ul style="list-style-type: none"> 情報共有プロセスの分析 業務の見える化と課題の洗い出し クラウドを活用時の長所と留意点 導入に係る課題解決策立案 	

A. バックオフィス	RPAを活用した業務効率化・コスト削減	モデル番号	推奨対象者
	IT活用	055	中堅層

コースのねらい	業務の効率化とコスト削減をめざして、RPAの技術概要や活用事例、活用検討にあたってのポイントを理解し、RPAを活用した自社業務の課題解決策立案に繋げることができる能力を習得する。
---------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 業務を自動化するRPA (Robotic Process Automation)	<ul style="list-style-type: none"> RPAの機能の概要 RPAの特徴 (活用の向き／不向き) RPAを導入するメリット RPAの活用事例
■ RPAを活用した業務効率化とコスト削減策の立案	<ul style="list-style-type: none"> RPA活用のための業務の見える化 RPA活用による業務効率化の検討 RPA導入コストと削減コストの比較 導入に係るコスト削減策立案 	

A. バックオフィス		ITツールを活用した業務改善	モデル番号	推奨対象者
IT活用			056	中堅層

コースのねらい	業務の省力化や効率化を目指して、ITツールを活用することで、業務改善を実現するためにITツールの特徴と種類を理解し、自社業務に適切なITツールを選定するための知識を習得する。
----------------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ ITツールの種類と活用	<ul style="list-style-type: none"> ITツールの種類について ITツール導入による失敗パターン 業務改善のためのITツール導入の考え方 ITツール活用時におけるリスクと対応
■ ITツールの業務適用	<ul style="list-style-type: none"> ITツールの業務適用範囲の検討 ITツール使用者のフォロー 必要機能の選定と導入・運用コスト ITツール適用後の改善効果検証 	

A. バックオフィス		企業価値を上げるための財務管理	モデル番号	推奨対象者
財務管理			037	初任層

コースのねらい	財務の概念と財務諸表の構造を知り、コスト、資金管理、財務分析の手法を理解することで、企業価値を上げるための財務管理に関する知識を習得する。
----------------	---

基本要素	「基本項目」	「主な内容」
	■ 財務の概念と財務諸表	<ul style="list-style-type: none"> 財務管理と財務諸表の概要 貸借対照表 損益計算書 キャッシュフロー計算書
■ コストと資金管理	<ul style="list-style-type: none"> 概念とコストコントロール 資金管理の概要 設備投資 資金計画 	
■ 財務分析と財務計画	<ul style="list-style-type: none"> 財務分析の概要 財務分析方法 財務分析の活用 財務計画の概要 	